

健康塾で口腔について学びました



5月19日（日）厚生連病院において、健康塾と健康ふれあい祭りを同日開催しました。

健康塾は、健康教育を通して地域の皆様に貢献することを目的に、定期的で開催しているものです。

今回は「あなたの“^{けんこう}健口”大丈夫？」をテーマに、鹿児島大学病院の吉村卓也医師が、「口と全身の健康の関係」や「口腔がんの早期発見や早期治療の重要性」について、グラフや写真を用いて分かりやすく説明しました。

研修後の質疑応答では、舌の磨き方についての質問があり、「普段話したり、食べたり出来ている人は、あまり過敏にならないで、傷が出来ないようにやさしく磨いてください」と吉村医師が丁寧に回答しました。

研修後は、健康ふれあいまつりの企画として、事前に希望のあった24名に対して「口腔機能低下症」の診断を行い、口の乾燥や嚥下機能のチェックを行いました。

講義だけでなく「口腔機能低下症」の診断を行うなど、充実した内容の研修となりました。

今後も、健康塾を様々なテーマで定期的で開催してまいります。

次回のご案内は厚生連ホームページなどで行います。（2019年9月予定）



吉村医師の講話



口腔検査